



ハカルワカル 広場 だより

八王子市民放射能測定室

第3号

2012. 11. 9発行

発行元 八王子市民放射能測定室 ハカルワカル広場
 〒192-0053 八王子市八幡町 5-11 八中ビル2F
 URL: <http://hachisoku.org> E-mail: hachisoku@gmail.com 電話: 042-686-0820
 郵便振替口座: 00180-8-290904 八王子市民放射能測定室

測定室の活動報告 (7月～10月)

西田照子

●原発反対八王子行動を始めました！

9月14日(金)よりハカルワカル広場の有志で、原発反対八王子行動のデモを始めました。子安公園で6時に集合、JR八王子駅の南口を通り、東電多摩支社前を左折、保健所横を通り、京王八王子近くの船森公園で、解散のコース。子連れのママや年配の方など、官邸前に行きたくても行けない方たちが多く参加。警官も超スローペースを認めるなど、優しいデモになりました。毎週金曜日、原発反対の声を八王子からも上げていきましょう。皆さまどうぞご参加ください！

●食育フェスタ参加の件で保健所との交渉

八王子の「食育フェスタ」に測定デモをして参加しようと応募しましたが、展示パネルは認めるが、測定デモは認められないという回答です。理由は、「農業祭をやっており、測

定で数値が出た場合風評被害が出る恐れがある。」というものです。数値が出たら、市民の健康を守るために何をなすべきか」を考えるのが、市民の健康を預かる保健所の仕事のはずです。私たちは、保健所と話し合いを持ち、測定デモの目的も説明しましたが、了解を得られず、残念ですが、参加しないことにしました。詳しくはHPの①保健所との交渉、②保健所の回答などをご覧ください。

①<http://hachisoku.org/blog/?p=668>②<http://hachisoku.org/blog/?p=729>

●ハカルワカル祭にご参加ください！

八王子いちよう祭当日の 11月17日(土)・11時より、ハカルワカル祭を開催します。場所は測定室です。測定の実演や、バザーを開催。お茶も出します！

いちよう祭の賑わいに測定室もあやかろうという企画です。

皆さまお祭り気分です、どうぞお出かけくださいませ！

第3号目次

測定室の活動報告・・・・・・・・・・	1	維持会員さんの声・・・・・・・・・・	2
ふく八の取り組み・・・・・・・・・・	2	ボランティア紹介・・・・・・・・・・	3
ボランティアの感想・・・・・・・・・・	3	測定結果・・・・・・・・・・	4, 5
ハカってワかった話・・・・・・・・・・	6, 7	お知らせのページ・・・・・・・・・・	8





ハカルワカル広場

(維持会員さんの声)

倉沢里山を愛する会 田村 裕介

私たちは日野市内最後の里山と言われる地域で、緑地の維持・管理をしている市民団体です。雑木林の緑を守り、農地も里山の構成要素のひとつと位置づけ、会員による市民農園として運営・管理してきました。昨年の夏以降フィールド内で空間線量の測定をしてきましたが、近隣のアスファルトで固められた住宅地内よりも明らかに線量は低く、その面では安堵していました。しかし、周辺の市で落ち葉や腐葉土から高い線量が検出され出荷停止になるなどを聞くと、畑の土や、腐葉土堆肥そのものにどれくらいのセシウムが検出されるのか、またそこから産出される作物にどのくらい影響しているのかということがわからず、不安を感じていました。

緑地保全の縁から、ハカルワカル広場で測定して頂いたところ、畑の土には周囲とあまり変わらないレベルのセシウムが検出されましたが、そこから採れた野菜などにはほとんど影響は出ていないことがわかり、数値として目に見える形になることで不安はかなり軽減されました。具体的な数値を示されれば、安心して子供にも与えられます。

市民がいくら草の根活動で緑を守っても、そこに放射性物質が降り積もっては、何の意味もなくなってしまいます。地球温暖化以前の基本的な問題です。クリーンエネルギーというまやかさに目を眩まされて、決して核を持つてはいけない、ということに目をつむって来てしまったことを悔いなければなりません。直ちに脱原発に向けて声を上げることが後の世代に対する私たちの世代の責務だろうと思います。

ふくはちの取り組み

宮元万梨子 (福島子ども支援・八王子)



～「福島子ども支援・八王子」の「親子で体感合宿」～

「福島子ども支援・八王子 (通称：ふくはち)」では、地域の個人・団体へ協力を呼びかけながら、今年の4月と8月に、八王子と町田市の境にある「大地沢青少年センター」で福島に暮らす親子を対象とした保養合宿を実施しました。原発事故による被災地では、今でも外出時にガラスバッジと呼ばれる積算線量計をもって歩かなければならないそうですが、空間線量の高い地域があります。そのうえで東京に暮らす私たち以上に食事による内部被ばくにも気を使っていますが、多くの場合、放射能や子どもの健康について相談することもできないまま、お母さんたちは心身ともに疲弊した状態にあるといえます。

合宿中はせめて食べ物には安心してもらいたいと、地元の農家から提供された野菜や、測定済みの食材をできるだけ使用して免疫力を高めるために手作りの食事を提供し、福島に帰ってからも活用してもらうためにレシピ集も配布しました。わずかな期間ですが、アスレチックや小川など、外で思いっきり遊ぶ子どもの姿にお母さんたちのほっとする声があり、笑顔がこぼれていました。また、合宿に参加した霊山町の詩人を招待した朗読会の企画や、放射能を測定した八王子産の素材でつくったジャムを配りカンパを集めるなど、ふくはちの活動をきっかけに地域から原発事故後の生活を見つめなおすための新たな取り組みもうまれています。

現在、八王子から被災地へ向けた支援の可能性をさぐりながら、次回の春の合宿実施に向けてカンパとボランティアスタッフを募集しています。ぜひご協力をお願いします。

連絡先：電話 090 - 1767 - 6381 (有村)・電子メールアドレス huku8-owner@yahoogroups.jp (松田)

* 募金先はこちら * ゆうちょ銀行 振替口座「八王子市民講座福島支援チーム」

00140-1-378075



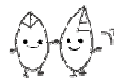
ボランティアスタッフ紹介

前回に引き続き各曜日の測定リーダー紹介です。

1)住んでいる町、2)趣味・特技、3)ハカルワカル広場への願い

杉田 まや (水曜日担当)

- 1) 東浅川町
- 2) 写真
- 3) 放射性物質をどう防護していくのが良いのか?という「ものさし」を自分なりに持つ為に、そして、安心して食を楽しんで頂く為の、情報発信基地のような存在として、未永くご利用頂けると良いなと思っています。



牧野 薫 (木曜日担当)

- 1) 下柚木
- 2) お菓子作り
- 3) まったく文系の私が測定を始めて早数ヶ月。マリネリ容器の詰めは職人技(笑)測れば分かる本当の現状。皆さんも沢山測りに来てください。



槌谷 正勝 (金曜日担当)

- 1) 立川市羽衣町
- 2) Canon EOS 5DMK2 を持った写真撮影 (特に花や風景)、映画鑑賞&映画コレクション (約 1000 タイトルほど)、ドライブ&旅行
- 3) Jirocho さんに誘われ八王子内公園の放射能測定をしたことがきっかけで深入り。原発の事故による被害を知れば知るほど政府に対する不信が増幅。客観的な事実を知ることが一番と広場に賛同。事実を広く知らしめることが一番ですね。



牧野 英世 (土曜日担当)

- 1) 下柚木
- 2) JAZZ 演奏 (ベース)、電子工作など
- 3) 放射能測定する事が異常な事態ですが、測定が必要である事を普通の皆さんに広めていきたいです。あっ、もちろん楽しみながらですよ。♪(∩_∩)ノ



ボランティアの感想

～原発のない社会をめざす人たちの集う場に～ 金子 恵子

自分の都合に合わせて、週に1回ほど放射能測定の手伝いを始めて半年余りが過ぎました。私自身それまで放射能汚染のことや測定のことをしっかりと分かっていたわけではないので、ここで聞くさまざまな話がどれもなるほどととても勉強になっています。

さらに、測定にみえた方の言葉の端々から、測定せざるをえないそれぞれの思いに胸を突かれる気がすることもしばしばあります。小さなお子さんをかかえて、何を食べさせ何を食べさせないかから 給食の安全性への不安、遊び場の汚染など心配はつきない上にその心配を理解してもらえない悩みを打ち明けられる方。農業にも肥料にも気をつけて丹誠込めて自分で作った野菜を孫に食べさせられないやりきれなさを話す方。逆に福島を親戚が送ってくれた米や野菜を喜んで食べられない悲しみを話される方……。そんな方々の話をじっくり聞いた上で、数字の見方を話したり、こんな考え方でやる方法もあるよと参考例をあげたりサイトを紹介したりスタッフの方々の具体的なアドバイスに私も一緒に教えられています。

ハカルワカル広場が放射能測定を通して、またいろいろな情報発信を通して原発のない社会をめざすさまざまな人たちの集う場所となるよう願って、私もボランティアを続けていきたいと思っています。

測定結果 (7月~10月)

検体	採取日	産地・採取地	検体重量(g)	測定容器(cc)	Cs137(Bq/kg)	95%範囲(±Bq/kg)	Cs134(Bq/kg)	95%範囲(±Bq/kg)	備考
路傍の土(舗装道路路脇の排水口付近に溜まった土)	2012年7月12日	八王子市北野台	630	1000	5,260.0	1,050.0	3,850.0	770.0	
苔を含む土(歩道側壁の下に溜まったもの)	2012年8月22日	町田市相原	441	1000	2,610.0	520.0	1,890.0	380.0	合わせて4500Bq/kg、かなり激しく濃縮されたところであろう。
庭の苔	2012年5月	八王子市館町	154	1000	2,440.0	490.0	1,930.0	390.0	苔はやはり恐るべし。
土	2012年9月22日	栃木県日光市近	415	1000	1,840.0	370.0	1,280.0	260.0	
土	2012年7月26日	浅川萩原橋1	832	1000	1,520.0	300.0	1,100.0	220.0	
苔	2012年9月26日	八王子市下野川沿い	746	1000	1,040.0	210.0	707.0	141.0	
土	2012年7月26日	浅川鶴巻橋3	878	1000	953.0	191.0	687.0	137.0	
土(草の根混じり)	2012年9月22日	栃木県日光市近	500	1000	919.0	184.0	648.0	130.0	
苔、コンクリート壁にはりついていてしたもの	2012年9月2日	町田市相原	1014	1000	912.0	182.0	634.0	127.0	
土	2012年7月26日	浅川ふれあい橋1	765	1000	888.0	178.0	646.0	129.0	
苔	2012年10月3日	青梅市	111	500	832.0	83.0	629.0	64.0	
土(草の根が多い)	2012年9月22日	栃木県日光市近	1055	1000	730.0	146.0	509.0	102.0	
土	2011年	杉並区	1115	1000	691.0	138.0	476.0	95.0	
庭の土	2012年8月21日	大和田	421	1000	564.0	113.0	408.0	82.0	
土	2012年4月	多摩市	425	1000	517.0	103.0	358.0	72.0	
庭土(ベランダの樋の下)	2012年7月5日	東京都練馬区石神井	1032	1000	509.0	102.0	371.0	74.0	
土	2012年7月26日	浅川鶴巻橋2	1373	1000	477.0	95.0	374.0	75.0	
土(木くずが多い)	2012年9月22日	赤城高原SA見晴台	580	1000	477.0	95.0	313.0	63.0	
土	2012年7月26日	浅川萩原橋1	1566	1000	474.0	95.0	374.0	75.0	
庭の土(雨樋下)	2012年9月6日	八王子市寺田町	1085	1000	456.0	91.0	326.0	65.0	
生しいたけ	2012年5月	福島県いわき市	284	500	356.0	78.0	292.0	62.0	冷凍保存品。椎茸は検出してあたりまえという状況だが、生椎茸でセシウム合計650Bq/kgとはかなり高い。
土	2012年3~4月	杉並区和田	1405	1000	333.0	67.0	267.0	53.0	
土	2012年7月11日	藤沢市亀井野	641	1000	313.0	63.0	226.0	45.0	
土	2012年8月	青梅市河辺下クラウン	1181	1000	313.0	63.0	250.0	50.0	
土	2012年7月11日	藤沢市亀井野	760	1000	284.0	57.0	198.0	40.0	
土(表土1cm)	2012年7月11日	八王子市緑町緑公園	980	1000	263.0	53.0	204.0	41.0	表面の浅い範囲の土なので汚染値が高い
庭の土	2012年7月	町田市成瀬	1253	1000	262.0	52.0	204.0	41.0	
土(赤土)	2012年7月14日	東松山市森林公園	863	1000	258.0	52.0	198.0	40.0	
松葉(乾燥落ち葉)	2012年5月	八王子市館町	226	1000	249.0	56.0	208.0	45.0	「松葉は高く出る」と聞いてはいたが、そのとおりの結果になっている。
庭の土	2012年9月4日	埼玉県入間市	1104	1000	247.0	49.0	186.0	37.0	
土(裏庭)	2012年7月28日	横浜市緑区谷村町	1272	1000	244.0	49.0	186.0	37.0	
土	2012年8月	青梅市鹿島多摩川神社	1429	1000	242.0	48.0	186.0	37.0	
土(庭の土)	2012年9月21日	八王子市大塚	1112	1000	233.0	47.0	174.0	35.0	
土(落ち葉混じり)	2012年9月22日	栃木県日光市白根山登山口付近	605	1000	230.0	47.0	163.0	33.0	
土	2012年8月	青梅市堂の淵公園	997	1000	213.0	42.0	174.0	32.0	
乾燥しいたけ	2012年1月	町田市真光寺(原木で前屋外保管)	377	1000	210.0	45.0	145.0	31.0	乾燥状態なので大きく出ている。 http://goo.gl/gCbLD こういうところで調べると生椎茸の水分は90%程度。ということは生状態だと40Bq/kg程度となり、八王子近辺のものとしては普通にありうる。
家庭菜園の土	2012年9月22日	八王子市高尾町	1012	1000	200.0	40.0	133.0	27.0	
土	2012年8月	青梅市梅の公園	960	1000	195.0	39.0	148.0	30.0	

検体	採取日	産地・採取地	検体重量(g)	測定容器(cc)	Cs137(Bq/kg)	95%範囲(±Bq/kg)	Cs134(Bq/kg)	95%範囲(±Bq/kg)	備考
庭の土(乾燥状態)	2012年8月	八王子市西浅川町	1035	1000	193.0	39.0	154.0	31.0	
土	2012年8月	青梅市橋本3遊園	1795	1000	183.0	37.0	166.0	33.0	
公園の土(滑り台の降りた所)	2012年10月8日	練馬区公園	1363	1000	180.0	36.0	125.0	25.0	
庭の土	2012年9月6日	八王子市寺田町	886	1000	176.0	35.0	124.0	25.0	
土	2012年8月	青梅市ちがむら球場	1401	1000	171.0	34.0	146.0	29.0	
キノコ(キハダチチタケ)	2012年9月9日	富士山奥庭	554	500	170.0	36.0	42.8	11.6	Cs137の比率が大きい。核実験由来のCs137がかなり含まれているものと思われる。
茶葉	2011年産	静岡県浜松産	380	1000	159.0	36.0	125.0	28.0	
土	2012年8月	青梅市成木7丁目運動広場	1759	1000	153.0	31.0	151.0	30.0	
土	2012年8月	青梅市青梅スタジアム	1176	1000	152.0	30.0	124.0	25.0	
砂利、落ち葉混じり	2012年9月10日	埼玉県和光市	1167	1000	152.0	30.0	127.0	25.0	
校庭の土	2012年7月15日	町田市	907	500	145.0	31.0	128.0	26.0	
庭の土	2012年8月	八王子市大谷町	1029	1000	142.0	29.0	113.0	23.0	
松葉	2012年5月23日	多摩市舗道	110	1000	142.0	47.0	160.0	44.0	
土	2012年8月	青梅市若葉公園	1369	1000	137.0	27.0	98.2	19.6	
落ち葉	2012年8月4日	奥利根	229	1000	136.0	34.0	88.5	23.2	ベリリウム7が大きく出ている。セシウムもそれなりにある。
土(黒土)	2012年7月16日	八王子市緑町	1063	1000	131.0	27.0	117.0	23.0	
土(前庭)	2012年7月28日	横浜市緑区台村町	1228	1000	130.0	26.0	116.0	23.0	
きのこ(ツチカブリ)	2012年8月25日	山梨県北杜市瑞穂山麓	253	500	128.0	30.0	19.6	以下	1時間測定。Cs137だけが検出されていて、スペクトルもその結果に一致している。核実験の影響のCs137を濃縮したのではないかとと思われる。
土	2012年9月22日	栃木県日光市堀場付近	1007	1000	124.0	25.0	91.1	18.2	
キノコ(トビチヤチチタケ)	2012年9月9日	富士山奥庭	275	500	118.0	31.0	72.6	21.6	
土	2012年8月	御岳山ふれあいセンター	1277	1000	114.0	24.0	112.0	22.0	
土(自宅庭、苔入り)	2012年9月26日	八王子市片倉町	1063	1000	112.0	23.0	78.0	15.6	
自家製堆肥	2012年9月4日	青梅市	556	1000	110.0	25.0	89.5	19.4	
庭の土	2012年10月4日	妻村山市諏訪町	1078	1000	109.0	22.0	82.7	16.5	
土(砂多い)	2012年9月22日	栃木県日光市堀場付近	1323	1000	102.0	21.0	83.3	16.7	
キノコ(イロガワリシロハツ)	2012年9月10日	富士山(奥庭)	967	1000	90.0	18.3	19.2	5.0	Cs137だけが強烈。Cs134もわずかにある。数字で出てきているとおりと見ている。核実験由来のCs137が出ているのだろう。
土(庭の土)	2012年8月	昭島市郷地町	1022	1000	84.2	17.9	68.7	14.1	
畑の土	2012年6月12日	八王子市	877	1000	81.9	17.6	53.0	11.5	
キノコ混合(野生)	2012年8月23日	富士山(3~5合目)	789	1000	76.3	16.3	16.6	5.1	Cs137の比率が非常に高い。核実験による放射能汚染が強かったところに福島の影響が加わったのではないかとと思われる。
土(庭の土)	2012年10月4日	相模原市緑区鳥屋	1197	1000	73.9	15.7	52.3	11.0	
庭の土	2012年9月7日	府中市若松町	1048	1000	72.2	15.7	59.8	12.5	
学校中庭	2012年7月15日	町田市相原	825	1000	69.6	15.8	68.7	14.6	
土(庭の土)	2012年8月15日	町田市相原	1092	1000	62.8	13.7	47.7	10.2	
灰	2011年3月時点で屋外に置く2012年1月に使用	北杜市白州町	158	500	62.1	28.8	82.0	28.8	
土(プランター用庭で使用)	2011年4月に購入	栃木県産	905	1000	62.1	13.8	44.6	9.9	
庭の土	2012年8月16日採取	八王子市打越町	1151	1000	59.6	13.1	49.8	10.5	
土、乾燥済み	2012年8月8日	岩手県盛岡市北部	1148	1000	55.0	12.2	43.5	9.4	
庭土	2012年7月17日	八王子市小比企町	960	1000	54.6	12.5	53.0	11.4	
土(畑の土)	2012年8月	相模原市緑区(旧津久井町)	1036	1000	54.0	12.0	38.5	8.6	



ハカってワかった話

二宮 志郎

7月11日～10月13日測定結果

今号でもまず測定データの集計表（7/11～10/12）からお伝えします。

検体種類	検体数	Cs137	Cs134
土・砂	89	79	78
土混じり植物	8	6	6
土・その他	6	5	5
泥、泥水	0	0	0
池水、川水	5	0	0
雨水・雪	1	0	0
水・その他	11	0	0
葉菜	16	0	0
根菜	23	0	0
果実・果菜	49	2	2
穀類	46	3	2
きのこ類	19	11	9
魚介類	5	0	0
肉類	4	0	0
卵類	2	0	0
水産加工品	4	0	0
肉類加工品	3	0	0
野菜・果実類加工品	4	0	0
穀類加工品	8	0	0
飲料	14	2	1
食品混合	2	0	0
茶葉	9	3	3
ペットフード	1	0	0
芽・茎野菜	4	0	0
海草類	0	0	0
食品・その他	4	0	0
植物葉	10	5	4
植物茎・枝	1	0	1
植物根	0	0	0
木質ペレット	0	0	0
植物・その他	2	2	2
灰	1	1	1
炭	2	1	0
その他	6	1	2
総計	359	121	116

測定した総検体数は 359 です。この 3 ヶ月間も引き続き予約がいっぱいの状況が続いていますので、フル稼働でびっしり測定した結果の数字になっています。

結果を集計表にする上で、今回からは明らかに誤検出と思われるものは、検出数に入れないように処理してあります。誤検出処理をすると Cs137 の検出数の方が Cs134 のそれより若干多いという現実を正しく反映した結果になっています。Cs134 の半減期は 2 年なのに比べて Cs137 は 30 年ですから、Cs137 の方が検出されやすいという傾向は今後さらに激しくなっていくでしょう。

【食品汚染はかなり減少】

必ずしも一般の食品全般に対して言えることではありませんが、測定室に持ち込まれた検体に関して言えば、食品関連の汚染はかなり減っています。前号で紹介した内容の期間は筍の汚染がかなりあったのですが、筍シーズンが終わってしまっただけで食品汚染の検出率を大きく上げるようなものがなくなったことが大きいでしょう。ただ筍は缶詰や加工食品となってあちこちに散らばって行っただろうと思われますから、汚染は検出されにくいところに隠れてしまっただけとも考えられます。

きのこが相変わらず高い検出率を示しています。椎茸やその他のきのこ類に関してはまだまだ要注意の状況が続くだろうと思われ

ます。最近のきのこの測定結果からは、核実験の影響が強く出ているものも見つっています。ある種のきのこはかなりセシウムを濃縮して取り込むようなので、福島事故前からあった核実験由来の Cs137 でかなり汚染されているものがあるようです。

核実験の影響と比べて福島事故の影響を意図的に過小評価しようとする人たちがいますが、それは明らかに間違いで福島事故の影響が過去の核実験の影響がピークだった1960年代のころの放射能汚染と比較してもはるかに大きなものであることは間違いありません。しかし、核実験の影響が小さかったわけではないのも事実で、その影響はきのこの様なものを測定すれば今でもはっきりわかるわけです。



【米ぬか要注意】

幸いなことに、お米を測定して検出されることはかなりまれという状況が続いています。しかし、米ぬかの部分にはかなりセシウム濃度が高くなる傾向があるようで、玄米で測定して不検出であってもその米ぬかを測ると検出されるということがあります。農林水産省も米ぬかのセシウムに関しては、玄米に対して8倍という係数を設定しています。

セシウムで汚染された米ぬかですかぬか漬けを作った場合、ぬか床のセシウムがかなり漬物の方に移行するということがわかっているようで、長く漬け込んでいると漬物はぬか床のセシウムレベルにかなり近いレベルにまでいくようです。ぬか漬けを作る時には米ぬかが高く汚染されていないかどうか、少し魚を使った方がよさそうです。

【タンポポ酒、梅酒などから微量に検出】

昨年採取した汚染されていたであろうと思われる材料を使って作ったお酒から、非常に微量ではありますが検出されました。

薬用酒や果実酒など、その材料からエキスがしみ出してくれるからこそ、その効果や味わいが現れるわけですから、セシウムが入っていたらそれも一緒にしみ出ているのは当然だろうと思われます。焼酎をいれたり氷砂糖を入れたり、汚染されていないものをかなり加えることで薄めているということがあり、測定室の測定器では検出できるギリギリぐらゐの低い汚染値になったようです。

せつかく丹精込めて作ったお酒がセシウムで汚染されているという事実は実に悲しいことだろうと思います。ただ今回タンポポ酒や梅酒で検出されている数値は10Bq/kg程度ですから1リットル飲んで10Bqの摂取というレベルです。どんなに微量でも健康に被害を及ぼす放射能ですが、よほど飲みすぎない限りその影響はかなり小さいことは間違いないでしょう。飲みすぎた場合はアルコールの害の方がより心配になってくることでしょう。

【2回目の収穫の秋を迎えます】

昨年検出された食品がどのくらい減っているのか、みなさん今後の測定結果に注目してください。気になる食品はぜひ測定室に持ち込んで測定してみてください。





お茶会の話、ボランティアの雑談から



毎月第1土曜日に開催しているお茶会での測定データ学習以外の話題についてまたボランティア間の雑談についてご紹介するコーナーです。

9月のお茶会では、「検体の準備をしないで持ち込まれた場合、みじん切りにするなどの手間がかかる。その時には検体準備料を頂いたらどうか」という意見が出ました。それに対し、「初回はそうであっても、次回からは自分で検体を作ってくる方がほとんど。検体を料金を払ってお任せするのではなく、自分で検体を作ることから、測定への参加意識が始まるのではないか？」という意見がありました。まさに、私たちもそのように考えています。

ハカルワカル広場は、依頼主も、測定に積極的にかかわって、ボランティアとともに作り上げていくことを目指しています。検体作りはその第1歩という訳です。「ボランティアになってはいかがですか」とよくお声がけするのはそういう意味です。原子カムラがやりたい放題にやってきたのも、結局私たちがお上にお任せしてきたからではないのか？—原発問題は結局民主主義の問題なのでは？ 面倒だけれども、自分たちが政治にかかわっていくほかはない。国民が自分たちのことを自分たちで決める—そういう自治を草の根から作っていくこと—それもハカルワカル広場の目指すところです。

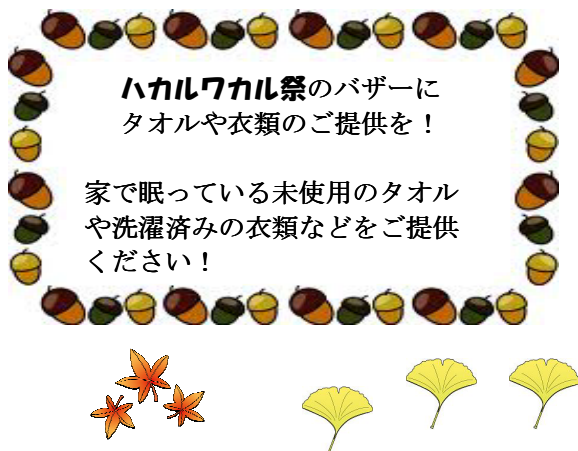
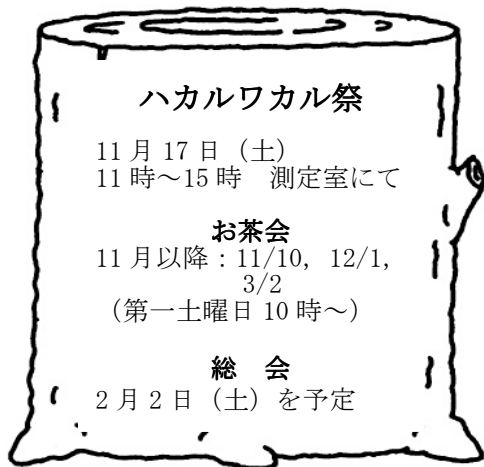
★ボランティアのまやさんのお薦めの子供向けの原発の基本（サイト）のご紹介★

「どこよりもわかりやすい！放射線・原発のきほん」

<http://www.kodomonokagaku.com/magazine/radiation.php>

資料は全部無料でダウンロードできるので放射線の事は難しい事ばかりですが、大人もこういった資料で基礎を知るのもいいかもしれませんね。ぜひご活用下さい！

お知らせ～今後の予定



後記

会報3号をお届けします。3ヶ月の過ぎるのが早いこと！8月初めに2号をお届けしてから、保健所との食育フェスタの交渉、金八デモを始めたこと、などなど、大車輪。ハカルワカルは元気だね、との声を聞きながらも、本当は、青息吐息。フウッー！いつもながら、会報の寄稿、レイアウト、編集、発送にご尽力くださった皆様、本当にありがとうございました！今回は、測定室以外に、原発事故後に活動している他団体（ふく八）の紹介もしています。閑話休題。ある日、アメリカ人らしき客来室。「暫定基準」の英語は？「セシウム137」の英語は？冷や汗たらたらに対応でした。測定室英語は特別に学ぶ必要があることを痛感。一部に測定室英語レッスンを始めましょう！という声もありの、昨今です。先生はもちろん、二宮先生ですよ！さて皆さま、先の言葉の英語は何でしょう？

（西田照子記）